

川棚警察署協議会第2回会議議事概要

| | |
|-------|---|
| 日 時 | 令和3年4月27日(火) 13時30分～15時00分 |
| 場 所 | 川棚警察署4階会議室 |
| 出席者 | <p>1 協議会 細野会長 小山田委員 塚田委員 松尾委員</p> <p>2 警察署 西署長 川原副署長 米光刑事生活安全課長 米原交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p> |
| 会議の状況 | <p>1 令和3年1月から3月までの業務重点推進結果について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 特殊詐欺を始めとした犯罪抑止対策の推進</p> <p>(2) 少年の非行及び犯罪被害防止活動の推進</p> <p>(3) 各種犯罪の早期検挙活動の強化</p> <p>(4) 「見せる」警察活動の推進</p> <p>(5) 高齢者の交通事故防止対策の推進</p> <p>(6) 関係機関等と連携した冬期における交通事故防止対策の推進</p> <p>(7) 国際テロ対策の推進</p> <p>2 令和3年川棚警察署の業務重点について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 県民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進</p> <p>(2) 地域の安全確保に資する効果的な街頭活動の推進</p> <p>3 業務重点推進計画について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策の推進</p> <p>(2) 各種犯罪検挙活動の推進</p> <p>(3) 各種イベントにおける広報啓発活動の推進</p> <p>(4) 交通事故防止対策の推進</p> <p>(5) 災害対策の推進</p> <p>4 諮問テーマに対する答申について署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <p>(1) 諮問内容</p> <p>ア 諮問テーマ 効果的な警察職員募集活動方策について</p> <p>イ 設定理由 警察職員の採用については、景気の回復や少子化に伴う新卒者数の減少等により、厳しい状況が継続している。 本県警察職員採用試験の受験者数については、減少傾向にあり、優秀な人材を確保することは本県警察の将来を左右する最重要課題となっているため。</p> <p>(2) 協議会からの答申 細野会長から協議会に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>(ア) テレビ、SNS等の広報媒体を有効活用し、警察の魅力を発信する。</p> <p>(イ) 学校の進路指導担当教諭に協力を依頼し、警察希望者に対して、警察の業務内容等を説明してもらう。</p> <p>5 諮問テーマの設定について署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>(1) 諮問テーマ 有効な災害対策について</p> <p>(2) 設定理由 昨年、当署管内では台風の接近等に伴う大雨警報が、多数回発令されている。これから梅雨や台風シーズンを迎えるに当たり、有効な災害対策を講じる必要があるため。</p> |
| 提出意見 | <p>1 子供の安全対策の推進について 新学期が始まり、児童・生徒が通学している。子供が犯罪や交通事故の被害に遭わないよう、安全対策を推進してもらいたい。</p> <p>2 特殊詐欺防止対策の推進について 特殊詐欺の被害については、後を絶たない厳しい状況であることから、引き続き特殊詐欺防止対策を推進してもらいたい。</p> |